



東北地域の和食文化メールマガジン

令和7年8月28日（木）第75号



【目次】

1. 農林水産省 「食育実践優良法人顕彰制度」を創設します！～従業員へ対し、食育を実施している法人を認定・顕彰を実施～
2. 農林水産省 映画「おいしい給食 炎の修学旅行」×農林水産省タイアップ決定！～みんなで一緒に食事を囲む「共食」を推進します！～
3. 農林水産省 「第10回ジビエ料理コンテスト」の応募者の募集について
4. 東北農政局 農福連携に取り組む優れた事例を表彰！「ノウフク・アワード 2025」募集開始！～みんなで耕そう！人・地域・未来の豊かな循環～
5. 農林水産省 日本の「食文化」をめぐる情勢について
6. 東北地域農林水産・食品ハイテク研究会 「交流・観光の活性化による農業の新たな付加価値の創造 ―農業・地方文化を都市住民・インバウンドにどう発信するか―」開催のお知らせ
7. 農林水産省 Web マガジン「aff（あふ）」 8月号

- =====
1. 農林水産省 「食育実践優良法人顕彰制度」を創設します！～従業員へ対し、食育を実施している法人を認定・顕彰を実施～

=====

農林水産省は、自社の従業員へ対し、「食生活の改善」に資する取組を実施している法人を「食育実践優良法人」として認定する「食育実践優良法人顕彰制度」を創設します。

【令和7年度の申請スケジュール】

申請期間：令和7年8月18日（月曜日）から10月31日（金曜日）まで

【農林水産省HP】制度の概要や認定要件等の詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/250718.html>

【農林水産省HP】食育実践優良法人顕彰制度ウェブサイト（申請）はこちらから→

https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/kensyo/kensyo_top.html

- =====
2. 農林水産省 映画「おいしい給食 炎の修学旅行」×農林水産省タイアップ決定！～みんなで一緒に食事を囲む「共食」を推進します！～

=====

食育は、生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

本作では、「給食」を通じて、ただ一人で黙々と食べるのではなく、「みんなで同じものを一緒に食べるから、給食はおいしい。」というコンセプトの下、「共食」の楽しさや重要性、地元の食材

や郷土料理を味わうことの大切さ等について感じられる内容となっています。

【公開日】令和7年10月24日（金曜日）（全国の映画館で公開予定）

【農林水産省HP】詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/250805.html>

【農林水産省HP】映画「おいしい給食」×農林水産省 タイアップ特設ページの詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/oishi-kyushoku4-movie.html>

=====

3. 農林水産省 「第10回ジビエ料理コンテスト」の応募者の募集について

=====

農村地域で深刻な被害をもたらす有害鳥獣の捕獲数が増加傾向にあることから、これを地域資源としてとらえ、野生鳥獣肉（ジビエ）として有効に活用する前向きな取組が広がっています。

本コンテストは、選定・表彰された料理レシピを広く紹介・提供することで、消費者等への普及啓発を図り、ジビエの全国的な需要拡大と鳥獣利活用の推進を図るものです。

今年度は、「一般部門」と「小・中・高校生部門」の2部門に分けて、幅広くレシピを募集します。

【応募の締切】令和7年10月31日（金曜日）必着

【農林水産省HP】詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/250806.html>

【外部リンク】（特設サイト）応募等の詳細はこちらから→

<https://www.gibier-contest.jp/>

=====

4. 東北農政局 農福連携に取り組む優れた事例を表彰！ 「ノウフク・アワード 2025」募集開始！～みんなで耕そう！人・地域・未来の豊かな循環～

=====

農福連携等応援コンソーシアム（事務局：農林水産省）は、農福連携に取り組んでいる優れた事例を表彰する、「ノウフク・アワード 2025」の募集を令和7年8月4日（月曜日）から開始しました。

応募対象は、農林水産分野と福祉分野が抱える様々な課題の解決等に貢献している団体等で、募集期間は令和7年8月4日（月曜日）から令和7年9月30日（火曜日）までです。

【農林水産省HP】詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/tohoku/press/tosinouson/250804.html>

【外部リンク】（特設サイト）応募等の詳細はこちらから→

<https://noufuku.jp/award/award2025/>

=====

5. 農林水産省 日本の「食文化」をめぐる情勢について

=====

農林水産省は、ユネスコ無形文化遺産に登録された和食文化の特徴や和食文化を保護・継承するための取組等についてまとめた【日本の「食文化」をめぐる情勢】を掲載しています。

8月に更新された「めぐる情勢」では、大阪・関西万博において農林水産省が国税庁、文化庁と

協力し開催した日本の食・農林水産業の魅力を発信するためのイベント「RELAY THE FOOD～未来につなぐ食と風土～」を紹介しています。

【農林水産省HP】詳細はこちらから→

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/gaishoku_shokubunka/index.html#syokubunkameguji

=====
6. 東北地域農林水産・食品ハイテク研究会 「交流・観光の活性化による農業の新たな付加価値の創造 ―農業・地方文化を都市住民・インバウンドにどう発信するか―」開催のお知らせ
=====

東北地域農林水産・食品ハイテク研究会は、東北地域における産学連携活動を支援する組織として30年以上活動を展開しており、「交流・観光の活性化による農業の新たな付加価値創造」の取り組みについては、これまで3回のセミナーを開催し、その促進を支援してきました。4回目となる今回は、東北の農業・地方文化をいかに都市住民・インバウンドに発信するかをテーマに、それぞれの分野の専門家・実践している方を講師に招いたセミナーが企画されています。

○セミナーの一部（御紹介）

・総括講演 インバウンドに対応した観光開発と農業への期待

講師：株式会社 JTB 総合研究所 主席研究員 亀山 秀一 氏

・「アジア・欧米豪訪日外国人旅行者の動向と東北訪問者の特徴」、「台湾から見た東北の観光地」、「秋保ワイナリーが進めるワイン産業を通じた地方創生の実践」の話題提供ほか、総合討論「交流・観光の活性化による農業の新たな付加価値の創造とその発信方法」

○開催日時：令和7年9月8日（月）13:15～16:15

○開催場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口 ホール7B

（住所：宮城県仙台市青葉区花京院 1-2-15 ソララプラザ 7階）

※オンライン開催はございません。

参加費無料。定員60名様。

詳細・お申込みは、開催案内によりご確認願います。

【外部リンク】開催案内はこちらから→

<https://www.tohoku-hightech.jp/ivents.html>

=====
7. 農林水産省 Web マガジン「aff（あふ）」 8月号
=====

農林水産省では毎月、Web マガジン「aff」を発行しています。

8月号のテーマは「漁業取締船」です。

特集では、「違法操業・密猟を阻止 漁業取締船」「海を守る舞台裏“漁業取締船”に潜入」「直接インタビュー 船の上で働く人たち」「乗組員の元気の源 おいしい船メシ大集合！」と、漁業取締船について紹介しています。

農林水産省公式YouTubeチャンネル「BUZZMAFF」で漁業取締船の潜入動画を配信中ですので、ぜひご覧ください。

【農林水産省HP】「aff」8月号はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

【外部リンク：BUZZMAFF】詳細はこちらから→

<https://www.youtube.com/BUZZMAFF>

=====

問い合わせ先：東北地域の和食文化ネットワーク事務局 東北農政局経営・事業支援部食品企業課 担当：佐藤

TEL：022-263-1111（内 4570）

メールアドレス：keisyonw-tohoku@maff.go.jp

※東北地域の和食文化メールマガジンへの御意見・御要望をお待ちしております。

★農林水産省の Web サイト（和食文化ネットワーク）→

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/network/main.html>

☆東北農政局 Web サイト（和食文化ネットワーク）→

<https://www.maff.go.jp/tohoku/syokuryou/syokubunka/washokubunkanetwork.html>